

## 『ニュースレター』

### 日本ダルクローズ音楽教育学会 第51回研究例会開催のご案内

若葉が美しい季節になりました。みなさま日々ご精励のことと思います。

さて、第51回研究例会を下記の通り開催します。多数の参加者により、研究協議が深められるよう、ここにご案内いたします。

◎日 時：2018年6月3日（日）受付開始12：30～

研究発表開始13：00～16：10（終了予定）

◇会 場：東京家政大学板橋キャンパス 120周年記念館4B教室

☆参加費：会員1,000円、一般1,500円、学生500円（当日受付）

◎主催者：日本ダルクローズ音楽教育学会

\*事務局：東京都国分寺市戸倉3-21-7（福嶋気付）TEL：042-575-7270

### プログラム

◎研究発表（13：00～16：15）

♪司会者：中山裕一郎（信州大学）／関口博子（京都女子大学）

#### I. ポスター発表（13：00～13：25）

発表1. 永田美奈子（広島市立尾長小学校）

題目：20世紀フランス語圏における知的障がい児を対象としたリトミックの展開

#### II. 口頭発表（13：30～16：15）

発表1. 福田明子（明星大学通信制大学院博士前期課程／小田原短期大学）

題目：イギリスの学校教育におけるリトミックの受容と変遷—音楽ジャーナル

『学校音楽評論』のリトミックに関する記述を中心に—

発表2. 細川匡美（小田原短期大学）

題目：ジャック＝ダルクローズの「バランス」について

発表3. 板野和彦（明星大学）

題目：音楽の学習と聴音教育（1898年）についての研究

休 憩

発表4. 板野晴子（立正大学）

題目：オハイオ州立大学既存の書簡の検討

—University Libraries Thompson Special Collections から—

発表5. 古閑真実（小田原短期大学／明星大学通信制大学院博士後期課程）

題目：『ダルクローズ・ソルフェージュ』における数字譜に関する一考察

発表6. 長島 礼（関西学院大学）

題目：E. J.=ダルクローズの理論が我が国の中学校音楽科教育に与えた影響

—昭和44年改訂中学校学習指導要領音楽科における領域「基礎」の成立を中心に—